

【 おりひめトライアルゲームズ IN 大分 】

試合結果報告

会場:	大分県・大分県立総合体育館
試合日:	平成 29 年 8 月 13 日 (日)

JPN(日本)	VS	POR(ポーランド)
15	前半	19
11	後半	13
0	第1延長	0
0	第2延長	0
26	合計	32

戦評

おりひめトライアルゲームズ最終日、熊本のジャパンカップでは台風で中止となったカード。前半10分、4-6とほぼ互角の立ち上がりであったが、10分過ぎよりポーランドのペースで試合が進み、20分で7-12。日本も7番藤田のサイドシュートなどで追いつがる。両チームの体格差は歴然としており、日本は素早いフットワークと高いディフェンスラインを敷いてその差を埋める。

ただ、1歩の大きさの違いにより、序盤より日本にイエロー・退場者が続出する。(前半退場述べ5人)その間、ポーランドは着実に加点し、最大7点差までつけられた。前半残り5分、15番多田のカットインとステップの2連取などで前半を15-19で終える。

後半開始、ポーランドは2連取し日本を引き離しにかかる。対して日本は5分間無得点の時間帯をつくってしまう。しかしその後、高めのプレスディフェンスから引いたディフェンスに切り替えたことでポーランドの攻めのリズムが悪くなり、日本ペースの時間帯となる。10分前後の日本の4連取により、19-24の5点差まで詰め寄る。15分過ぎからは、一進一退の攻防が続き点差を詰め切れず試合が進む。

25分過ぎ、ポーランドが3連取するなどし日本の必死の追い上げも及ばず、26-32のスコアでタイムアップ。

力は及ばなかったが、ヨーロッパの強豪チームと互角に戦う時間帯も多くあり、その健闘が光る試合であった。

報告記入者 :

松尾 司